

**令和元年度（後期）技能検定
2級舞台機構調整（音響機構調整作業）
学科試験正解の誤りについて**

令和元年度（後期）に実施された技能検定2級舞台機構調整（音響機構調整作業）の学科試験の正解に、下記のとおり誤りがあることが判明しました。

これに伴い、当初の学科試験不合格者のうち、5名が学科試験合格（そのうち2名の方は、既に実技試験に合格していたため、2級技能検定追加合格）となり、また、当初の学科試験合格者のうち、1名が学科試験不合格となる見込みです。

受検者、技能検定試験関係者の皆様に多大なるご迷惑をおかけいたしましたことについて深くお詫び申し上げます。

なお、誤りの内容、発生原因、再発防止対策等は下記のとおりです。

今後、試験問題作成に当たりましては、細心の注意を払い、再発防止に努めてまいります。

記

1 誤りの内容

試験問題（択一法）		正誤内容	
問題3	理論上の能率が100dB/m/Wの無指向性スピーカにおいて、2m離れた地点で100dBの音圧を得るためのパワーアンプの出力値として、正しいものはどれか。 イ 2W ロ 3W ハ 4W ニ 6W	誤	正
		正解 イ	正解 ハ
問題7	点音源から1m離れた位置の音圧が70dB SPLのとき、点音源から5m離れた位置の理論上の音圧として、正しいものはどれか。 イ 46dB ロ 58dB ハ 62dB ニ 66dB	誤	正
		正解 ロ	正解 なし 「問題不成立」

2 試験の実施状況等

(1) 学科試験実施日：令和2年2月5日(日)

合格発表日：令和2年3月13日(金)

実施状況：下表のとおり

学科実施都道府県数	14 都道府県
学科申請者数	132 名
学科合格者数	73 名

(2) 令和3年1月7日(木)、試験を実施した都道府県協会から公開されている上記1の正解について疑義照会があり、内容を確認したところ、問題3については、選択肢「イ」ではなく、「ハ」が正解であることが確認され、また、問題7については、選択肢「ロ」を正解としていたが、選択肢に正解がないため、「問題不成立」となることが確認されました。

3 誤りが発生した原因

当該職種 of 試験問題の作成を行う中央技能検定委員会において、試験問題作成審議中及び最終確認の過程において、誤りを確認できなかったものです。

4 再発防止対策

試験問題の審議過程等において、確認体制をさらに強化するなど、再発防止の徹底を図ってまいります。

(照会先)

中央職業能力開発協会
技能検定部諸工業グループ
電話 03-6758-2874